

自由民主党公認

とかい 紀三朗
きさくぶろう



ふるさとのインフラ整備は順調に推移

東播磨では、昨秋全線開通した“東播磨道”をはじめ、JR東加古川付近・山電高砂駅の高架事業や加古川の総合治水対策、市中心部の道路・橋梁整備、水田川改修などのインフラ整備は順調に進行しています。また、脱炭素社会実現にむけてカーボンニュートラルポートを播磨に誘致するため、国会議員勉強会の会長として旗振り役をつとめるなど、ふるさとの社会基盤整備に注力しています。

[プロフィール]

1948年生まれ／高砂市出身／早稲田大学理工学部建築学科卒／妻・2女／衆院当選11回／文部科学大臣・政務調査会長・首相補佐官・政治改革本部長・青年局長・政治倫理審査会長・決算行政監視委員長など。国、地方を問わず政策全般に精通する。

未来への責任。

生涯の公約である「信頼される政治」を実現する!!

信頼される政治を実現する。

私が初めて立候補した時からの公約で、生涯の公約です。世界情勢が激変するなか、国民の信頼と理解がなければ、強い経済や国益を守る外交も前に進めることはできません。国民の皆様との共感を大切にする政治改革を断行し、日本の未来を切り拓く政策を創ります。地元の方々との対話をもとに地域の声を国政に届け、東播磨の発展に全力を尽くします。